

# ASTOR Piazzolla

アストル  
ピアソラ

“魂”が沸騰するかの如く、圧倒的な破壊力を誇るプログレッシブ系クラシックバンド  
徹底的に熱く激しいサウンドが放たれる!!

## 情熱的 狂範

Violin / Taishi Sakurai

Bass / Motoi Kanamori

### El Cielo 2020

### 夏LIVE 京都公演

Piano / Kozue Takagi

Cello / Andrei Cavassi

公益財団法人  
青山音楽財団助成公演

#### Program

ブエノスアイレス「四季」全曲

Primavera Portena 春  
Verano Porteno 夏  
Otono Porteno 秋  
Invierno Porteno 冬

Escualo エスクアロ(鯨)

Michelangelo`70 ミケランジェロ

Milonga-del angel 天使のミロンガ

Muerte del Angel 天使の死

Romance del Diabolo 悪魔のロマンス

Oblivion オブリヴィオン(忘却)

Adios Nonino アディオス・ノニーノ

#### ticket

一般 ¥3,000 学生 ¥2,000 全席自由  
※未就学児の入場はご遠慮下さい。

#### 予約

カンフェティチケットセンター

TEL:0120-240-540  
(平日10:00~18:00)

青山音楽記念館 TEL:075-393-0011

チケットぴあ TEL:0570-02-9999  
(Pコード 144-633)

ローソンチケット TEL:0570-000-407  
(Lコード 53135)

#### お問い合わせ

青山音楽記念館 Tel:075-393-0011  
〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1

# 6 / 22 Sat.

2019 / 14:30開場 / 15:00開演

## 青山音楽記念館 バロックザール

後援

アルゼンチン共和国大使館/ルーマニア大使館

他、プログラムは変更する場合があります。

# EL CIELO 2020

—エルシエロ2020—

アストル・ピアソラを弾くために結成された、ピアノ、ヴァイオリン、チェロ、コントラバスによる四重奏団。  
バンド名のEl Cielo 2020(エルシエロ・ニイゼロニイゼロ)は名曲「タンゴの歴史」に由来する。  
クラシックでも、タンゴでも、ジャズでもロックでもない!  
アストル・ピアソラの“本性”が、エルシエロ2020によって放たれる!!

ヴァイオリン / 桜井 大士  
Taishi Sakurai, Violin



“超絶技巧”と官能的な音色で聴衆を魅了する、現代において類まれなる獨創性を持つヴァイオリニスト。ウィヴェルディ「ヴァイオリン協奏曲“四季”全曲」、J.S. バッハ「無伴奏ヴァイオリン ソナタ&パルティータ全曲」(2枚組)等、これまでに4枚のCDをリリース。東京藝術大学音楽学部ヴァイオリン専攻卒業。同大学大学院修了。学内にて福島賞および同声会賞を受賞。埼玉県生まれ。

ベース / 金森 基  
Motoi Kanamori, Bass



Red Holloway, Vincent Herring, Eric Alexander, 寺久保エナ等、著名ジャズ奏者のツアーやレコーディングで共演するなど、国内外で活躍する凄腕ジャズベーシスト。2018年には自己のトリオによるCD「My Soul Meeting」をリリース。国立群馬大学を経て、東京工業大学大学院卒業。圧倒的パワーとビート感で重厚なエルシエロ・サウンドの心臓部を担う。京都府出身。

チェロ / アンドレイ・カヴァツィ  
Andrei Cavassi, Cello

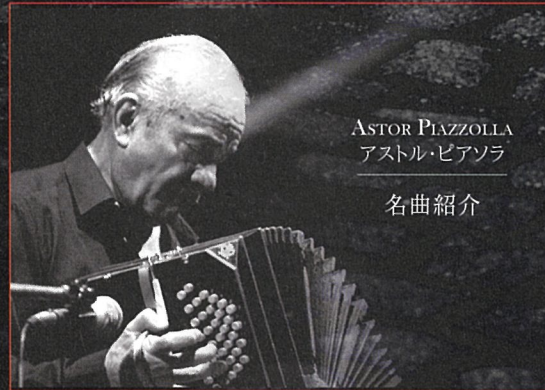


ルーマニアの音楽一家、カヴァツィ家に生まれたチェリスト。名門ジョルジュ・エネスク音楽高等学校を卒業後、奨学金を得てブカレスト国立音楽院、チュールツヒ音楽大学で学ぶ。卒業後はエネスクフィルや国立歌劇場など、ルーマニア国内の主要オーケストラのチェリストを務める。2014年より度々来日。2018年12月よりエルシエロのチェリストとして新たに迎え入れられた。

ピアノ / 高木 梢  
Kozue Takagi, Piano



研ぎ澄まされた感性から放たれる“閃き”と“限りなく透明な美音”を持つピアニスト。ピアソラ音楽の“名場面”でもあるピアノソロシーンは、繰り出されてきた熱狂に静寂を与え、聴衆に新たな感動を呼び起こす。東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。これまでにソロアルバム「EBB TIDE」(引き潮)を含む2枚のCDをリリース。宮崎県出身。



ASTOR PIAZZOLLA  
アストル・ピアソラ

## 名曲紹介

### ミケランジェロ 70

名のとおり1970年に書かれた、スピード感あふれるピアソラの傑作。変則的なリズム“3・3・3・3・4”を刻み、終始スピードは一切衰えることなく最後まで駆け抜けていく。エルシエロ版では、さらなるスピード感に加え、四つの楽器によるそれぞれの魅せ所があるのが特徴。エスカロヤリベルタンゴなどと同じく“ピアソラ世界への入口”にピッタリだろう。

「戦いの中で、消えていったのは、変わらなかった人たち。彼らは、変わることを恐れ、古い姿にしがみついていた人たちだったんです。」 A.ピアソラ

### ブエノスアイレスの四季より 夏

ピアソラが自身の五重奏団で最も好んで演奏した曲のひとつ。いかにも“夏”らしい、重たく気だるい雰囲気が始まり、中間部は憂鬱で寂しげな旋律があらわれる。後半は灼熱の夏を思わせるような熱く激しい音楽が展開され、クライマックスは爆発的に終わる。

「私の音楽は、憂鬱で哀しく激しく厳粛でさえあるが、本当の私とはちよつと違うんです。本当の私は明るい性格で、人生を愛し、スポーツが好きで美味しい料理が好き。アンチタンゴで夜が嫌い。昼間が好きで、朝や海や自然や花や森が大好きなんです。」 A.ピアソラ

### ブエノスアイレスの四季より 冬

数多くのピアソラ作品の中でもクラシック系の演奏家達により好んで演奏される曲。快活で開放的な雰囲気を持つ“春・夏・秋”とは異なり、“冬”は深淵の闇に満ちた雰囲気が漂う。人間が生きていく上できっと誰もが訪れるだろう、悲しみ、寂しさ、絶望、そして希望…。人生の縮図を描き出したかのような物語性を持ち、その哀愁の旋律は聴く者の心に強く訴えるものがあります。

「タンゴは、キャバレー、泥棒、売春、ジゴロ、麻薬…。人生のねじれたもの全ての同義語。タンゴがブエノスアイレスの売春宿で生まれた音楽であることを忘れてはいけません。その音楽は、この世の底辺の最下層の人たちの体臭を持ち、これからもいつまでもずっとそういうもの…」 A.ピアソラ

### 天使のミロンガ

1962年に書かれた舞台作品「天使のタンゴ」の挿入音楽として書かれた“天使四部作”導入部～ミロンガ～死～復活のひとつ。極めて美しい旋律を持つこの曲は、ピアソラの代表作であると共に自身が最も好んで演奏した曲としても知られ、ライブ盤アルバムにも数多くこの曲が収録されている。現代の演奏家にもよく演奏されているピアソラ作品でもある。エルシエロ版では冒頭にピアノソロ、そしてチェロのソロによる美しい旋律が響いて演奏される。

「私は、2020年に私の作品が人々に聴かれているという幻想を抱いている。そして3000年にも…。時々それを確信するのは、私の作る音楽が、他とは違うものだからだ」 A.ピアソラ



〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1  
Access 阪急嵐山線「上桂駅下車」西へ300M(徒歩約5分)

後援

アルゼンチン共和国大使館  
ルーマニア大使館

